

令和4年度の重点課題

男子
○「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「50m走」「ボール投げ」の結果において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童はいないが、好きを80%より下回っている。

女子
○「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」の結果において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童の割合が12.5%である。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○効果的なストレッチの方法について職員間で研修を行い、授業に反映させた。

○児童が楽しみながらできる走力や瞬発力の育成につながる運動を取り入れた授業を行った。

○授業において一人一人の運動量を確保できるように内容を工夫した。

○運動の苦手な児童でも意欲をもって参加できるようにルールを変更するなど、授業改善を図った。

○情意面での「運動が好き」の児童の割合を増やすため、児童に人気のあるドッジボールを年に数回、大会として実施した。

○学校行事として「マラソン記録会」を開催することで、走ることや運動することへの関心を高めた。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

Table with 14 columns: 男子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20m シャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点, 女子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20m シャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点. Data for 令和5年度 is provided.

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

Table with 14 columns: 男子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20m シャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点, 女子, 握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20m シャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ, 体力合計点. Data for 令和5年度 is provided.

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

Table with 10 columns: 男子, 好き, やや好き, やや嫌い, 嫌い, 女子, 好き, やや好き, やや嫌い, 嫌い. Data for 令和5年度 is provided.

学校独自の意識調査

Blank table for school-specific awareness survey results.

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・体育の授業の始めに、握力や走力、跳力に重点化したサーキットトレーニング運動を行う。
・児童が楽しみながらできるステップアップ式の運動を取り入れることで、児童のそれぞれのレベルに応じた運動での達成感や成功体験を増やしていく。
・昨年度に引き続き、運動の苦手な児童でも意欲をもって参加できるようにルールの変更などを考えて授業を行う。
・ワークシートなどで授業の振り返りを行うことで、児童の実態や変化に常に気付けるようにし、次時の授業の改善を図れるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・「握力」や「跳力」が日頃から計測でき、記録の向上が意識できるように、体力アップコーナーを学校内に設定する。
・握力や走力アップにつながる学校での取組を家庭でも実施してもらえるように、リーフレットを作成し配布する。
・今年度も、学校行事として「マラソン記録会」を開催することで、走ることや運動することへの関心を高める。

重点課題

- 情意面での課題
○男子
・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」と答える児童の割合が4%である。
○女子
・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童の割合が15%である。
体力面での課題
【県平均値かつ全国平均値より低い項目】
○男子
・「握力」「上体起こし」「50m走」「立ち幅とび」「ボール投げ」
○女子
・「握力」「50m走」「立ち幅跳び」

令和6年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と答える児童の割合を、男子は0%、女子は10%未満にする。
○県平均値・全国平均値を男女とも75%以上上回るようにする。
○特に「握力」と「50m走」を県平均値以上にする。